

併願私立高校入試は本番に向けての前哨戦

2月10日(火)～実施される国私立高校入試。大阪教育大学附属池田高校をはじめとして国私立高校専願者にとっては、これまでの学習の成果を最大限発揮する時です。本番まで体調を整え、持ち物を確認し、自信を持って受験してくださいね。16日(月)は公立推薦入試。中でも学力検査の点数がいちばん重要。面接は自己アピールの場と考え、「**ゆっくり・はっきり・大きく**」が大切。自分にしかない個性を存分に伝えきるようにしてください。また、私立高校受験が併願の人は、公立高校入試の前哨戦です。人生初の入試は独特の緊張感が漂いますが、しっかり勉強して来た人は焦る必要が全くありません。「**受験番号・時間・自信の【3U】**」をしっかり意識できていれば大丈夫です。結果については志望コース通りの合格ではなくても、言い訳は考えずに「現段階での実力」と認識すべし。最後の最後に幸運と実力は残しておきましょう。〔野垣勝彦〕

1月・2月のおもなスケジュール		
1/25	日	自習室開室(12:00～18:00) 英語検定
31	土	中3入試直前保護者会
2/1	日	自習室開室(12:00～18:00)
7	土	中3入試突破ゼミ
8	日	自習室開室(12:00～18:00)
10	火	私立高入試日
11	水	建国記念の日〔授業あり〕 新年度クラス発表
12	木	附属池田高入試日
14	土	中3入試突破ゼミ・学年末直前ゼミ
15	日	自習室開室(12:00～18:00)
16	月	公立高推薦特色入試日
20	金	公立高推薦特色合格発表
21	土	中3入試突破ゼミ・学年末直前ゼミ
22	日	自習室開室(12:00～18:00)
23	月	天皇誕生日〔授業あり〕
25	水	2025年度授業終了
26	木	公立入試直前ゼミスタート

年が明けました

こんにちは2026年。ということで年が明けました。正月行事や習わしについての意識が年々変わっていると感じます。私が幼いころは「正月は火を使わない」「正月は風呂に入らない」と祖母から厳しく言われましたが、現代ではそうでもないようです。そもそもIHになっているお家も多いですからね。荒神様も百年後には「火と電気の神様」になっているかもですね。さて、昔はよかった……みたいな話をしたいのではなく、「なぜなくなってきたのか」を考えてみようよと言いたいのです。風習にはそれが生まれる理由とそれが廃れる理由が必ず存在します。社会の変化によって何かが廃れていくのは、その変化によって理由が薄れたからです。良い変化だと嬉しいですね。〔金子祐太〕



「2026年もがんばるゾー!」。
参加者全員のシュプレヒコールで、
12/30の中3絶対合格感動合宿を
声高らかに締めくくりました!!

12月の「自習王」決定!

★中学生の部
中3 藤原 芽生 **193.9時間**
★高校生の部
高3 下村 奈都 **194.4時間**

ありのままを大切に。

最近「自己肯定感」を上げるための本がよく目に入ります。SNSが浸透している現代では、他人と自分を比べ一喜一憂しやすくなったと感じます。大切なのは、「自分軸」を持つこと。自分を向上させるために他人と比較することは大切です。けれども、自己肯定感を下げるだけなら、比べる必要はありません。持っていないものに目を向けがちですが、持っているものに感謝したいところです。〔厚地香里〕

2月分
学費の振替

1月
27日
(火)

3/3(火)より新年度授業がスタートいたします。併せて、3月分学費と合算して新年度年間教材費をお振替させていただきます。後日一覧を配布いたしますので、しばらくお待ちください。

アリとキリギリスのアリになれ

イソップ寓話「アリとキリギリス」をご存知ですね。夏の間、アリはせっせと冬に備えて食料を蓄え、キリギリスは歌って遊んで過ごす。やがて冬になり、飢えに苦しむキリギリスはアリに助けを求める…。勤勉なアリが報われ、キリギリスが後悔するという教訓の物語。

受験直前期になると、私はいつもこの話を思い出します。特進館で努力して第一志望高に合格した途端、その開放感で糸の切れた風船みたいに、「やっと終わった。遊ぶゾー!」「部活に燃えるゾー!」などと言って塾を離れた生徒が、高2の秋頃に悲惨な模試データを手に、「先生、助けてください」と、戻って来る悲しい教え子を今までに何十人も見してきました。正直、高校受験は1年間で何とか志望校へ通しますが、大学受験は絶対そんな訳にはいきません。せっかく特進館で培った「自学習力」も、塾を離れてすっかり喪失。結果志望大学には行けず、数ランク下の大学にやっと合格…という結末。中3で成績優秀だった生徒も1年以上の空白で、例外なく相当な学力ダウン…が現実です。高校受験が最終ゴールではありません。一度塾を離れると、もとの学力を戻すには想像以上の時間が必要です。だから、まずは高校部で少しでもやってみて、それでも無理ならいつでもやめればよい。特進館っ子は、キリギリスじゃなく、アリになってほしいのです。〔北村昌弘〕



代表北村の独り言…

「最小の努力で最大の成果を上げる」みたいな誇大広告をあちらこちらで見かけますが世の中そんなに甘くはない! そんなことを信じてたら人間がダメになります。勉強も仕事もコツコツと長時間がんばった人が最後に必ず勝つのデス!

編集後記

昨年11月頃から我が家では厄だと感じる事が続いたので、年明けに上の娘が代表してお不動さんで厄除け祈禱を受けてきました。当日祈禱のあと、どれくらいの期間本堂で拝んでいただけたかで祈禱料が変わってくるところに少し引っかかりを覚えたようですが、1か月毎日祈禱してもらえるようにと奮発したようです。それから半月経ちますが、まだ祈禱の効果を十分に感じる事ができず、今度は今年が本厄にあたる下の娘を連れて厄除けまいりに行くようにと…。「信じる者は救われる」の言葉を胸におまいりに行きたいと思っています。